

島津製作所の知財DX：生成AI「プロンプトドリブン改革」の全貌

専門家の暗黙知を形式知化し、知的財産業務を抜本的に変革

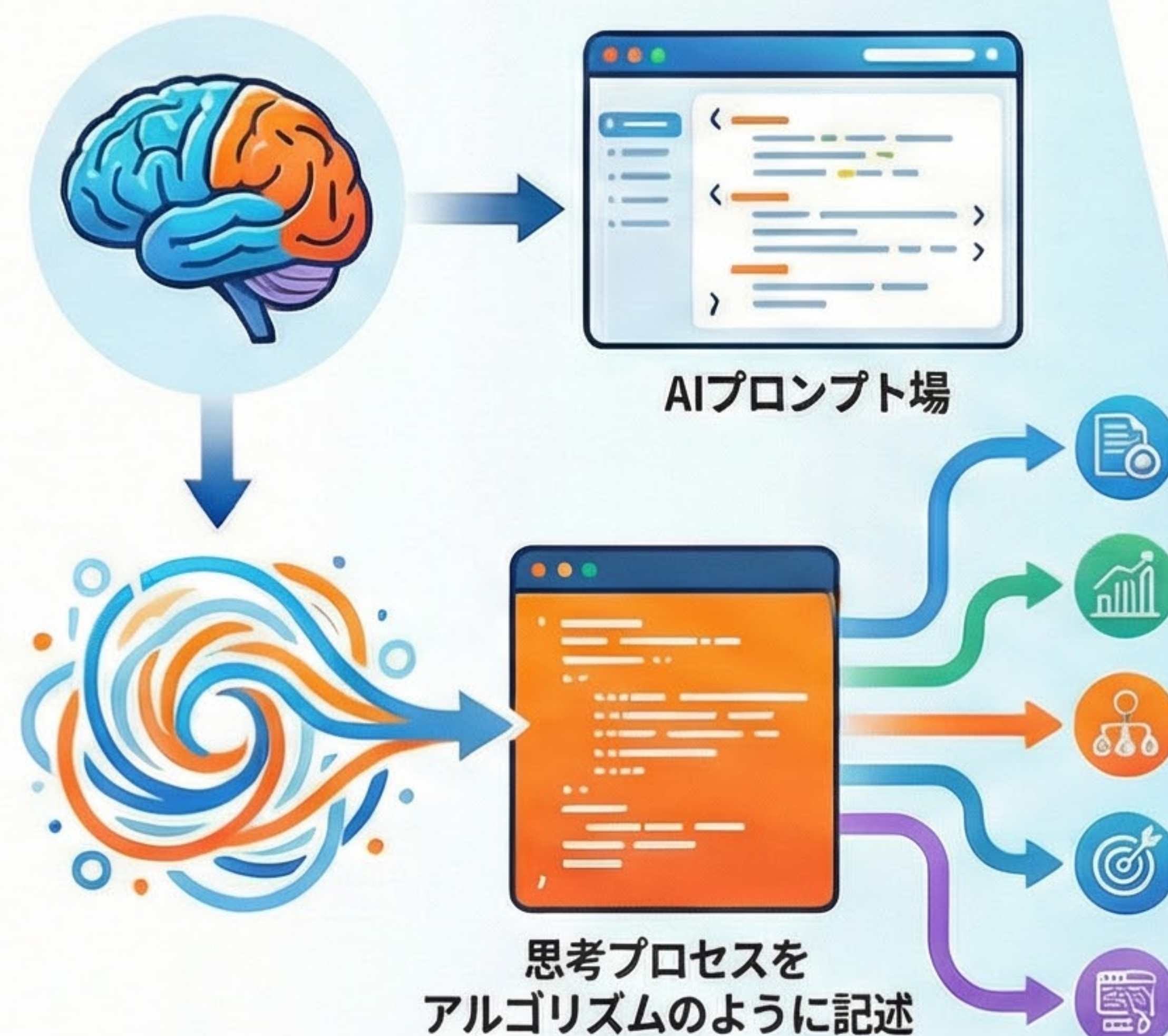
パラダイムシフト：
「ツール主導」から
「プロンプト主導」へ



課題：専門家の「暗黙知」に
依存する属人的な業務

従来の知財業務は、ベテランの経験と勘
に頼る労働集約型のプロセスでした。

解決策：「プロンプト」で専門家の思考を形式知化

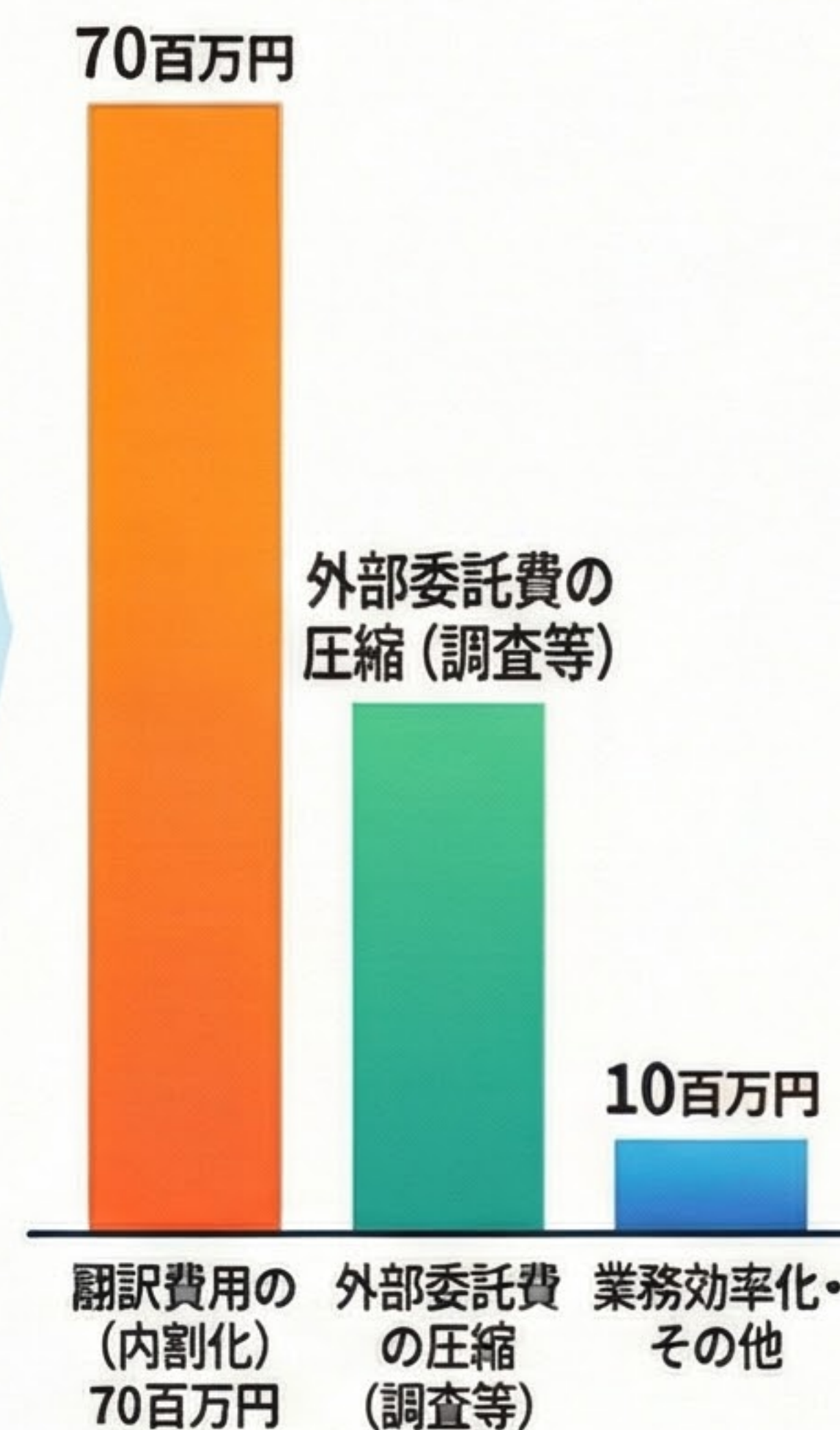


「AIプロンプト場」で
高品質なノウハウを共有

専門家が開発した検証済みプロンプトのみを
共有し、全社的な活用を促進しました。

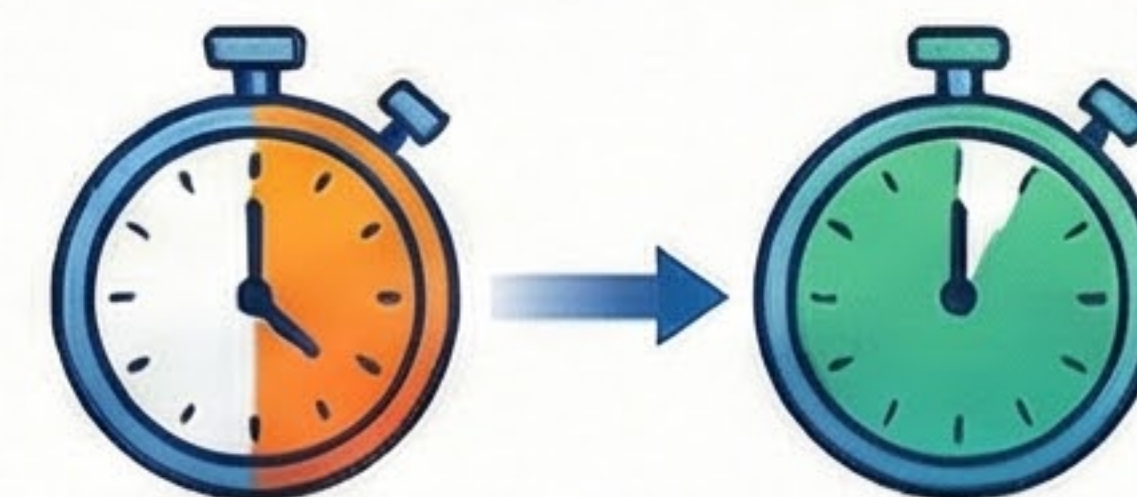
驚異的な成果：コスト削減と戦略的シフト

年間1億2000万円以上の
コスト削減を達成



主に翻訳業務の内製化と外部委託費の
圧縮によるものです。

知財部で50%の工数削減



知財部で
50%の工数削減
研究開発部で
90%の工数削減
FTO調査や発明提案など、負担の大き
い業務をAIで自動化・支援しました。

「守り」から「攻め」の
知財部門へ変革



事業戦略に貢献する高付加価値
業務へ注力できるようになりました。